

「言葉の森林」

～文学の旅人への道案内～

言葉の森では生命体がさまざまな形をとる。

言葉は多くの生き物を養い、
時間とともに、言語の生態系全体は進化し、変異する。

すべての言葉はお互いに食い、沈黙は言葉の土壌となる。

意味のジャングルに入るときには、警戒必が要が必要です。

言葉はたやすく私たちが促すことができますから

すべての安直な言葉は私たちが誘惑したり、私たちが唆す

多くのもろい物を買わせ、そして信じさせるために

彼らの催眠音の魔法を通して。。。

特に詩の蜂蜜された甘さは、
神経の跡に固執するピーナスフライトラップのようなものです。

- T Newfields (和訳: 槌谷麻由美とテレサ)

1995年、静岡市・♪完成: 2016年新台北市

